

令和3年度

精華高等学校

第13回 学校評価結果報告書

(1) 教職員自己評価

(2) 保護者自己評価

(3) 学校協議会

(4) 総合評価

精華高等学校 学校評価委員会

(1) 教職員自己評価

①本校がめざす学校像 (Plan)

- 1 建学の精神および教育目標（自立・協調・創造）に基づき、生徒の可能性を最大限伸ばす教育を行う。
- 2 生徒指導の充実と共に、基本的な生活習慣の確立、マナーの向上をめざす。
- 3 きめ細かい進路指導の下、生徒の多様な希望進路を実現する。
- 4 新コースの教育内容（新カリキュラムを含む）を策定するとともに、各コースの教育内容の充実をめざす。
- 5 特進選抜・総合コースを中心に、大学進学実績を向上させる。
- 6 部活動を活性化させ、その活動を通じて地域社会に貢献する。芸術・文化・スポーツ活動の盛んな高校をめざす。

②中期的目標（到達目標として） (Do)

- 1 日々の授業を充実させると共に、生徒に将来の目標を持たせ、意欲的に学習に取り組む環境を整える。
- 2 特進共通コースにおいては、高校生としての自覚を持たせ、生徒の基本的な生活習慣の確立、マナーの向上を目指す。落ち着いた雰囲気の中で、授業を受ける体制を作る。いじめや生徒間トラブルが起きないように、協調性や社会性を身につけさせる。
- 3 特進選抜コースでは、授業の充実はもちろん、放課後・長期休業中の講座を通して大学受験についての必要な学習内容を習得する。大学進学実績の充実を図る。
- 4 IT 総合コースでは、挨拶・礼儀、約束遵守、身だしなみ等、基本的な生活習慣を身につけさせる。また、コースの専門性を高め、情報化社会に対応出来るスキルを持った生徒の育成を図る。
- 5 環境福祉コースにおいては、コロナ禍の中で、保育所や幼稚園・こども園、また、高齢者施設での交流は困難な状況であるが、出来ることを探っていく。その中で主体的に物事に取り組む姿勢を育む。また、環境問題や社会福祉に対する高い意識を持った生徒を育成し、社会に貢献する力を育む。多様な個性への許容の心を育てる。
- 6 スポーツ健康コースでは、集団行動により、協調性の育成をめざす。また、素直で思いやりのある心を育てる。さまざまなスポーツやトレーニングに関する知識を学び、専門種目の技術を向上させると共に、自らの健康の保持増進に努める。
- 7 特進総合コースは、大学進学に力を入れると共に、多様な進路に対応するため機能性の高いコースをめざす。さまざまな進路希望を持つ生徒に即した、学習環境を充実させる。
- 8 グローバル化の進展に伴い、国際理解教育に取り組む。
- 9 本校特別強化クラブである吹奏楽部を中心に、強化クラブである硬式野球部・サッカー部・卓球部・剣道部・演劇部を強化する、また、その他の運動部・文化部においても、部活動の強化、活性化を図る。また、それらの部活動を通じて地域社会に貢献して行く。
- 10 学校施設・設備の充実、また、トイレの改装に引き続き取り組み、清潔・安全な学校をめざす。それに伴い、生徒の美化意識を高める。
- 11 広報の充実・強化、ホームページの更なる充実を図り、本校の魅力を積極的に発信出来る体制を確立する。また、SNS 等による情報発信を検討していく。
- 12 教育改革会議において、引き続き本校教育の中身を検討すると共に、来年度からの新カリキュラムを策定する。
- 13 新コースの立ち上げに伴い、本校のコース制の進化・再編を行い、生徒募集につなげる。また、本校のめざす教育、本校の将来像を示して行く。

③達成状況 (Check)

《参考》①～⑩については過去10年間の結果です。

結果) ○○.○%は令和3年度の調査結果です。

①2011 (H23) ②2012 (H24) ③2013 (H25) ④2014 (H26) ⑤2015 (H27)

⑥2016 (H28) ⑦2017 (H29) ⑧2018 (H30) ⑨2019 (R1) ⑩2020 (R2)

* 調査結果の%表示については、すべて小数点以下を四捨五入した数値です。

■学校運営

◆私学の独自性

* 建学の精神 (教育目標) について

[設問] 建学の精神 (教育目標) が教職員、生徒、保護者など、学校関係者によく浸透している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 46.7%

推移) ①63% ②72% ③40% ④35% ⑤45% ⑥44% ⑦39% ⑧29% ⑨40% ⑩25%

* 愛校心について

[設問] 教職員、在校生、卒業生は学校に誇りを持っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 36.6%

推移) ①63% ②65% ③43% ④35% ⑤43% ⑥32% ⑦34% ⑧21% ⑨30% ⑩25%

◆教育課程

* 学習指導要領の対応状況

[設問] 教育課程は学習指導要領に沿っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 86.6%

推移) ①96% ②84% ③78% ④93% ⑤90% ⑥87% ⑦89% ⑧91% ⑨83% ⑩89%

[設問] 年間を通じた教育計画を各教科別に立てている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 80.0%

推移) ①63% ②72% ③40% ④35% ⑤45% ⑥44% ⑦39% ⑧29% ⑨40% ⑩86%

◆教職員連携

* 教員・教科間連携状況

[設問] 教員間・教科間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 56.6%

推移) ①65% ②77% ③52% ④33% ⑤48% ⑥47% ⑦39% ⑧35% ⑨53% ⑩61%

*** 教員と事務職員の連携状況**

〔設問〕 教員と事務職員の情報交換の機会があり、相互理解、連携はとれている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 56.7%

推移) ①70% ②58% ③59% ④42% ⑤50% ⑥42% ⑦42% ⑧50% ⑨47% ⑩68%

*** 会議の有効性**

〔設問〕 教職員会議をはじめ各種会議が、有効かつ効率的に機能している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 20.0%

推移) ①55% ②58% ③39% ④33% ⑤23% ⑥29% ⑦26% ⑧23% ⑨17% ⑩36%

◆ 財務関係

*** 財務に関する意識**

〔設問〕 学校の経営指標と財務状況について理解している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 10.0%

推移) ①30% ②49% ③46% ④26% ⑤18% ⑥13% ⑦16% ⑧15% ⑨20% ⑩14%

*** 評議員・理事会機能について**

〔設問〕 評議員会、理事会の役割や機能について理解している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 20.0%

推移) ①18% ②14% ③22% ④7% ⑤25% ⑥18% ⑦11% ⑧12% ⑨17% ⑩18%

◆ 情報公開

*** ホームページの活用状況**

〔設問〕 学校ホームページで可能な範囲の情報公開をしている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 76.6%

推移) ①69% ②88% ③78% ④84% ⑤75% ⑥69% ⑦55% ⑧65% ⑨70% ⑩79%

*** 授業公開状況**

〔設問〕 保護者などへ授業を公開している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 36.7%

推移) ①55% ②58% ③39% ④33% ⑤23% ⑥29% ⑦26% ⑧23% ⑨17% ⑩46%

◆危機管理

*役割分担について

〔設問〕 事故、事件、災害時に対処する役割分担が明確にされている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 76.7%

推移) ①73% ②84% ③83% ④72% ⑤80% ⑥80% ⑦68% ⑧62% ⑨70% ⑩68%

*危機管理対応状況

〔設問〕 危機管理マニュアル、警察、消防との連携、訓練など学校の安全対策は十分とられている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 66.7%

推移) ①60% ②84% ③63% ④61% ⑤61% ⑥62% ⑦53% ⑧65% ⑨53% ⑩64%

◆開かれた学校づくり

*地域交流について

〔設問〕 地域や地域住民との交流ができている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 46.7%

推移) ①79% ②56% ③57% ④44% ⑤52% ⑥49% ⑦61% ⑧59% ⑨60% ⑩64%

学校運営に関する今後の改善方策 (Action)

建学の精神および教育目標を、教職員・生徒に浸透させるように努める必要がある。また、教職員・生徒の愛校心は低い状況にあると、教職員は認識している。保護者評価においても「精華高校の社会における評判はよい」の項目の肯定的意見は約半数である。本校の社会的評価を上げるために、進学率および進学実績の向上を図る。また、地域に貢献できるコース活動、部活動を更に推し進めることにより、精華高校の社会的評価を高めると同時に、生徒の自己肯定感を高める教育活動を行う。ただし、保護者評価における精華高校の評価は高い。

学習指導要領の対応状況は高評価である。シラバス作成は引き続き行うと共に、内容を充実させる。

教員・教科間連携を更に高める必要がある。教員間の信頼感の醸成のために、教科会議の有効な活用を促す。また、効率的で有効な会議の運営を、各リーダーが率先して工夫していく必要がある。これは喫緊の課題である。

財務関係および評議員・理事会機能については、情報の発信を工夫し教職員の啓発に努める。ホームページの更なる充実を図り、開かれた学校作りを推し進める。一斉メールの有効な活用により、学校の危機管理体制を更に強化して行く。地域交流については、積極的に行われている。本校は地元との結びつきは強い。

■教育内容

◆情報教育

*情報能力育成

〔設問〕生徒の情報活用能力の育成を図っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 36.7%

推移) ①72% ②72% ③44% ④40% ⑤39% ⑥42% ⑦32% ⑧35% ⑨47% ⑩57%

*情報モラル指導

〔設問〕情報の発信に伴う責任など情報のモラル面の教育に十分取り組んでいる。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 36.6%

推移) ①58% ②67% ③37% ④44% ⑤39% ⑥36% ⑦58% ⑧24% ⑨47% ⑩57%

◆人権教育

*研究体制

〔設問〕人権尊重に関するさまざまな課題や指導方法を、教員が研究する体制がある。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 33.3%

推移) ①49% ②49% ③54% ④41% ⑤37% ⑥30% ⑦22% ⑧37% ⑨30% ⑩29%

*教育体制

〔設問〕人権尊重の教育において、さまざまな学習方法で、意識を高める教育を行っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 30.0%

推移) ①43% ②58% ③41% ④44% ⑤45% ⑥27% ⑦32% ⑧35% ⑨34% ⑩50%

◆環境教育

*環境問題意識の向上

〔設問〕ゴミ、リサイクル、省エネなど身近な問題から環境への関心を高める教育をしている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 20.0%

推移) ①47% ②56% ③33% ④37% ⑤23% ⑥25% ⑦18% ⑧21% ⑨27% ⑩21%

*実践的態度の育成

〔設問〕生徒に清掃、校内美化に取り組ませている。また施設・設備を大切にすることを育成している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 36.6%

推移) ①57% ②56% ③54% ④44% ⑤32% ⑥32% ⑦51% ⑧42% ⑨40% ⑩36%

◆健康・食育

*健康・食に関する指導について

〔設問〕健康教育、食育などにも配慮している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 13.3%

推移) ①23% ②33% ③33% ④9% ⑤16% ⑥9% ⑦18% ⑧24% ⑨10% ⑩11%

◆生徒会活動

*生徒会支援状況

〔設問〕生徒会活動を通じて、生徒が主体的に活用できるように学校全体で支援している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 56.6%

推移) ①60% ②67% ③35% ④19% ⑤22% ⑥36% ⑦29% ⑧65% ⑨50% ⑩46%

◆その他

*読書推進

〔設問〕図書館の利用促進など読書指導に取り組んでいる。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 30.0%

推移) ①49% ②46% ③52% ④21% ⑤34% ⑥29% ⑦21% ⑧12% ⑨17% ⑩4%

*部活動

〔設問〕部活動は活発である。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 86.7%

推移) ①54% ②61% ③65% ④44% ⑤52% ⑥51% ⑦53% ⑧53% ⑨70% ⑩82%

*ボランティア

〔設問〕ボランティア活動は活発である。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 13.3%

推移) ①55% ②49% ③41% ④30% ⑤36% ⑥27% ⑦24% ⑧9% ⑨33% ⑩18%

*学校行事

〔設問〕体育祭、文化祭などの学校行事は活発である。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 66.7%

推移) ①67% ②74% ③74% ④54% ⑤71% ⑥65% ⑦63% ⑧65% ⑨77% ⑩43%

*スポーツ・芸術文化

〔設問〕スポーツ活動、芸術文化活動を計画的に教育活動に取り入れている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 53.3%

推移) ①62% ②72% ③61% ④65% ⑤75% ⑥53% ⑦61% ⑧56% ⑨73% ⑩57%

*国際理解

〔設問〕他国の歴史・文化の理解、異文化交流など国際理解に対する教育活動を取り入れている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 10.0%

推移) ①11% ②14% ③9% ④14% ⑤36% ⑥18% ⑦24% ⑧9% ⑨27% ⑩11%

教育内容に関する今後の改善方策 (Action)

最新の設備を備えたEルーム (ICT 教室) では、オンライン英会話をはじめ、新時代の授業が意欲的に行われている。全館 ITC 化の工事終了に伴い、時代の要請である教育のデジタル化を推進し、授業の改革を鋭意進めていく。令和4年度から始まる「新学習指導要領」に合わせて、新コースを立ち上げ、カリキュラムを一新した。新入生から一人一台のタブレットを持たせ、「主体的な学び」を積極的に推進するとともに、情報化社会における様々な情報活用能力を養って行く。

新コースは次の5コース。

- ◆「ニューススタンダードコース」は、基本的な生活習慣を確立し基礎学力の充実を図るとともに、多様な進路実現をめざす。学び直しを行い、基礎的な学力を確保する。また、タブレットを使う中で情報収集能力・情報発信能力を高め、合わせて情報リテラシーを身につける。
- ◆「スーパーグローバルコース」は、現代社会で必要な能力とされる情報力・語学力・思考力・表現力をキーワードに、日本 (ローカル) と世界 (グローバル) の経済・文化・環境等を探究し、オンライン英会話を集中的に行い実践的な英語力を身につけると共に、世界で活躍できる人材の育成をめざす。
- ◆「スポーツ&アートコース」は、強化クラブ (硬式野球・サッカー・剣道・卓球・女子バスケットボール・吹奏楽・演劇) に特化したコース。近畿大会や全国大会といった大きな目標を持つ仲間とともに、勉強とクラブ両面において互いに切磋琢磨し、自己の成長を促す。
- ◆「i-Tech コース」は、3年間を通して基本的な「情報」に関する資格を取得する。また、プレゼンテーション能力やプログラミング・コンピュータデザインなどの専門的な情報技術を取得することを目標とする。
- ◆「環境福祉コース」では、環境に対する人間の責任と役割を理解し、具体的な行動が出来るように学習する。福祉分野では、こども園や高齢者福祉施設での実践的な活動を通じて、創造力を発揮しマネジメントすることと、実社会を意識した体験をすることによって自分を高める実践形式の学びを行う。

時代状況に鑑み、全校的に情報教育を充実させて行く。携帯電話の校内持ち込みに伴い、携帯のマナー教育、また、急速な情報化社会の進展に伴い、情報モラル教育を強化する。

人権教育の研究体制や教育体制については、効果的な方法を模索していく。環境問題意識についても同様である。校舎内壁の張り替えや、生徒トイレのリニューアル (洋式化) に伴い、生徒の校内美化に対する意識は以前より高まったが、更に実践的態度の育成に努めたい。食育については、大きな課題である。食堂の改革を行う。

生徒の自主的な活動としての生徒会活動については、生徒の要求の吸い上げを更に図っていく。

昨年度、学園祭はコロナ禍により規模を縮小したが、文化祭・体育祭共に実施することが出来た。学園祭等において、生徒の自主性も育ってきている。生徒会の活動は充実してきている。今後、この方向を更に推進したい。

読書指導、国際理解・国際交流について依然本校は弱い。各担当で具体的な方針を立てるように促す。図書のデジタル化に取り組む。部活動の活性化は本校の重要な柱と位置づけている。吹奏楽部を特別強化クラブとし、強化クラブとして硬式野球部・サッカー部・卓球部・剣道部・演劇部を指定した。更に今年度から女子バスケットボール部を強化クラブに指定する。学園として、部活動を支援する体制が整って来ている。中期的目標として、部活動・文化活動の盛んな精華高校をめざす。

■生徒指導・支援

◆生徒指導

*指導方針の一貫性

〔設問〕生徒指導は学校の方針に従っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 86.7%

推移) ①90% ②93% ③78% ④81% ⑤78% ⑥76% ⑦68% ⑧68% ⑨77% ⑩61%

*生活指導について

〔設問〕生徒の生活指導に組織的に対応する体制がある。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 83.4%

推移) ①90% ②88% ③70% ④72% ⑤82% ⑥71% ⑦74% ⑧68% ⑨73% ⑩64%

*家庭との連携状況

〔設問〕生徒指導において、家庭との連携ができています。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 93.3%

推移) ①94% ②93% ③91% ④84% ⑤82% ⑥87% ⑦89% ⑧82% ⑨80% ⑩79%

◆生徒支援

*学習指導

〔設問〕学習指導において、生徒の実地面に合わせた指導方法の工夫・改善を行っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 66.6%

推移) ①73% ②79% ③65% ④54% ⑤61% ⑥73% ⑦63% ⑧56% ⑨67% ⑩68%

*カウンセリング体制

〔設問〕カウンセリングマインドを取り入れた支援体制がある。スクールカウンセラーの活用ができています。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 76.7%

推移) ①65% ②86% ③63% ④58% ⑤64% ⑥65% ⑦71% ⑧79% ⑨87% ⑩64%

*進路指導について

〔設問〕生徒一人ひとりの興味・関心・適正に応じた進路、選択ができるような支援体制がある。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 80.0%

推移) ①83% ②72% ③61% ④75% ⑤77% ⑥60% ⑦58% ⑧56% ⑨70% ⑩71%

生徒指導・支援に関する今後の改善方策（Action）

本校の生徒指導は、中学校・地域・保護者から理解され、評価されている。さらに期待に応えられるように努力する。ただし、時代の要請に合わせて、見直すべき点は柔軟に見直して行く。進路指導についても、生徒の多様な進路に答えられるきめ細かい指導を堅持したい。ただ、進路の情報発信においては保護者の要望が強い。充実した進路情報の発信に努める。学習指導については、各教員が生徒の実態に合わせた工夫・改善を行っている。しかし、保護者の評価は高くない。更に工夫された、わかりやすい学習指導を行いたい。

■教員研修・資質向上

◆教員研修

*教員の資質向上について

〔設問〕教員間で授業内容を評価、意見交換などを行う機械がある。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 20.0%

推移) ①28% ②47% ③58% ④61% ⑤42% ⑥50% ⑦42% ⑧45% ⑨41% ⑩32%

*校内研修

〔設問〕効果的な校内研修計画を立案し、教職員に実施している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 33.3%

推移) ①54% ②75% ③63% ④51% ⑤64% ⑥38% ⑦42% ⑧47% ⑨30% ⑩29%

*初任者サポート状況

〔設問〕初任者等、経験の少ない教員を学校全体でサポートする体制がある。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 30.0%

推移) ①49% ②58% ③44% ④42% ⑤43% ⑥45% ⑦37% ⑧24% ⑨23% ⑩39%

*校外研修

〔設問〕教員が計画的に校外研修を受ける体制が整っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 36.6%

推移) ①44% ②51% ③33% ④35% ⑤32% ⑥42% ⑦39% ⑧44% ⑨23% ⑩32%

*研修成果の共有状況

〔設問〕研修、研究に参加した成果を、他の教員に伝えて情報を共有する体制がある。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 13.3%

推移) ①23% ②30% ③22% ④14% ⑤18% ⑥20% ⑦21% ⑧18% ⑨10% ⑩22%

教員研修・資質向上に関する今後の改善方策 (Action)

教員研修・資質向上は、年間を通じてもっと充実させなければならない。抜本的に見直す必要がある。また、専門的な知識はもちろん、一般教養についても、教員各自の自己研鑽を強く求める。

(2) 保護者自己評価

1 調査目的

- ① 学校に対しての意見・要望、満足度を把握する。
- ② 保護者・教員間の連携を強化し、生徒の学校生活に活かす。

2 実施方法

令和4年2月16日に担任より各家庭に配布。2月24日を期日として回収終了。

調査は無記名。回収は247件。

各項目を以下の4段階にて評価。A Bを肯定的評価C Dを否定的評価とする。

- | | |
|--------------|---------------|
| A よくあてはまる | B ややあてはまる |
| C あまりあてはまらない | D まったくあてはまらない |

3 結果報告

① アンケート結果

冊子最後に掲載させていただきます。

② 【ご意見・ご要望】

【学校全般】

- ◎ 学校HPを概ね一日一回は見るようにしておりますが、PTA保護者会のページについては、全く活動していないのか(コロナの為か)アップデートされる事なく残念です。現在の保護者会はどうされているのでしょうか。

又、食堂に関しては、毎年自己評価アンケートに問題提起されていますが、改める方針はないのでしょうか？子どもには弁当を持たせており、現状使用する機会はほぼありませんが、検討していただきたいと思います。

コロナ対策等、学校で指導及び職務にあたっていただいている先生方、事務員の方々には頭が下がります。今後共よろしくお願い致します。先生方のお手間とコスト面を考えると、せっかくHPもありますし、配布文書、連絡事項に関しては、パスワードで開封できる状態での配布送信をされてはどうかと思います。スマホから接続しプリントアウトすることも可能だと思います。公共文書で本人自署の所定用紙に関しては、今迄通り配布となりますが、ペーパーレスの時代ですし、ご検討下さい。

- ◎ 学校のHPは、普段(毎日)の様子などをUPしてほしいです。学校での様子があまりわからないので。HPをもう少し色々柔らかい感じにしてほしい。
- ◎ 子どもは毎日元気に通学してくれています。少し気の弱い所の有る子どもですが、学校では新しい友達も出来て楽しそうにしている姿を見て喜んでおります。ありがとうございます。
- ◎ いつもお世話になっております。子どもは楽しく学校へ通っていて嬉しく思っていますが、将来の進み方について、不安になることがあります。コロナもあり、しかたないこともたくさんあるかと思いますが、オンライン授業も早い時期に終わり、どんどん学力の差が他校と広がっているのではないかと心配になります。

学校内では楽しくても、数年後、進学となった時の不安はあります。最低限の時間の活用と指導をお願いします。

- ◎ 2年連続で修学旅行に行けないのは、コロナだけでなく学校の準備や判断も悪いと思う。今の1年生は、中学校の修学旅行を奪われた子ども達です。これ以上奪わないであげてください。
- ◎ スクールカバンが小さすぎて荷物入りません。男子の靴もすごく履きにくいし、靴づれをおこす、紐も切れるのでローファーに変更してほしい。
- ◎ 鞆が小さいのに辞書など持って来いと言われても無理です。タブレットに変えるなどすべき（正直今タブレット導入未と言うのもどうか）
- ◎ 食堂のメニュー・量が少なすぎる。
- ◎ 特別強化クラブである吹奏楽部は問題が多い。外部指導者のセクハラ・パワハラ行為を顧問はかばい、苦しんでいる部員もいる。外部指導者に「お気に入り」と言われる女子部員が数名いる。その部員達と学校外で個人連絡・食事会等が行われている。保護者に説明会があったが、外部指導者から反省が全く見られず、校長先生の説明会時同席を願う声があったが、校長は姿も見せず説明もありませんでした。
外部指導者は、その後もお気に入り最良、部員へのパワハラ等が続いている。なぜこのような指導者をいつまでも子どもの前に立たせるのか疑問しかない。問題がありすぎてここには書ききれません。
ここに記入してもまた隠ぺいされるんでしょうね。
子どもたちの事を思うなら、しっかり納得のいく対応をしていただきたいです。
- ◎ 近場でいいので、修学旅行に行ければいいなと思います。
- ◎ コロナ対応で大変だったと思いますが、可能な範囲で対応して下さっていると感じています。課外活動に関しては、やはり早めの決断でないと保護者も本人も振り回され、仕事への支障もあり困った。
生徒からの意見も聞いたうえで、今後は決行するかどうか、キャンセル料がかからないうちの判断にしてもらいたい。
- ◎ 友達との関わり、先生との距離間などの配慮は感じられ、今後も継続し支援をお願い致します。
- ◎ オンライン授業の様子を見たが、“生徒が興味持てるように授業してほしい先生”が居らっしゃった。ずっと一方的にしゃべりっぱなしで、全然聞きたいと思えるような授業ではなかった。
もう少し、私立なので工夫して授業してほしい。
- ◎ いつもお世話になっております。このコロナ禍で規制が多くて、色々な経験を積む機会が減っていることがとても残念に思います。
大変な状況の中、いつも尽力して下さいている先生方には感謝しております。決して萎縮することなく、一度しかない高校生活を満喫してほしいと思います。どうぞよろしくお願い致します。
- ◎ いつもお世話になっております。コロナ禍でオンライン授業が多くなり、携帯で参加していますが、小さい画面なので1人ずつのタブレットの貸し出しやパソコンの購入等あれば良いと思います。

- ◎ 食堂は一度子どもが利用しましたが、値段の割に満腹感が得られなかったと言っていました。
- ◎ 先生方は、子どもや保護者に対して親切に対応して頂け、入学させたことに対しては、満足しているのですが、外部からの評価の低さは気になります。
- ◎ 子ども達から話を聞いていると、食堂のメニューや金額について見直して頂きたいと思う。
- ◎ 子どもが大変お世話になっております。新型コロナウイルス感染拡大の影響で日々目まぐるしく環境が変わり、生徒はもちろん、先生方の気苦労も絶えないことと存じます。子どもは二年生なので、高校で初めての行事である入学式から始まり、学校生活で当たり前のようにある行事がことごとく中止になってしまい、先日は楽しみにしていた修学旅行が再延期となりました。しかも、あと数日という直前での急な延期。行事の中でも子ども達にとっては一大行事である修学旅行が二度も延期になってしまい、楽しみにしていた子どもたちのことを思うと胸が痛みます。このままでは、あまりにも可哀想です。もうすぐ今学期も終わってしまいますし、三年生になれば受験や就職活動に向けて忙しい日々が始まり、それどころではなくなってしまうかもしれませんが、出来ればどうか日程調整をして修学旅行を実現させてあげて頂きたいです。
子ども達に楽しい思い出を一つでも増やしてあげて頂きたいです！！どうぞ、どうぞ宜しくお願い致します。
- ◎ 個人情報のことですが、母親の名前フルネームをヤフーで検索すると、精華高校、保護者で委員会や役割なども出てきます。困らないですか？
- ◎ 中学時代は学校に行くのが嫌で暗い表情でしたが、精華高校に行くようになってからは趣味のあう友達も出来、楽しそうです。勉強は好きでないので、テストの成績はよくないですが、課題はしっかりとしている様子で、担任の先生もしっかりと指導して頂いているようで助かります。今はまだ一年生ですが、進級するのを楽しみにしています。
- ◎ コロナがなかなか収まらず、北海道の修学旅行もなくなりました。高校で一番楽しみにしている子どもも多いと思うので、何か思い出に残る旅行を実現できるように願っています。
- ◎ もう一つは、食堂が全然魅力がないので、ランチのメニューも増やして、生徒達がほっとする憩いの場所になるよう変えていったほうがいいと思います。
- ◎ リモート授業の為にタブレットの貸し出しをしていただきたいと思います。先日リモート授業を見ましたが、iPhoneの画面が小さすぎてノートを取るのが大変そうでした。今後もリモート授業が増えると思われますので、検討していただけたらと思います。先生方も大変かと思いますが、今後ともどうぞよろしくお願いします。
- ◎ いつも生徒の為にありがとうございます。精華高校のことをあまり知らない人は、「あの学校は…」みたいに言うことが多いように思っていますが、私はとても良い学校だと思っています。先生方のあたたかいご指導にいつも感謝しています。彼をこの学校に入学させてもらって、とてもありがたいと思っています。先生方もいろいろ大変なことと思いますが、がんばって下さい。

◎ コロナ対策で休みすぎ。Zoomの授業は子どもの勉強する態度がなっていない。これを授業としてカウントするのはどうかと思う。精華高校よりマンモスの私立高校（浪速高校）がコロナ禍でも休校になっていないのに精華は休みすぎ。入試と在校生の学校生活に関係があるのか…なぜ入試直前に休む必要があるのか理解できない。40分授業はやめてもらいたい。小学生でも45分授業なのに短かすぎ。

修学旅行の日程、もう少し考えられたのでは…正月休み後コロナが増えるのは想像できたはず…二学期末か三学期最初に予定するべき。しかも中止の決定が遅く準備にかなりお金を遣ったのに結局行けない…最悪なパターンになってしまった。先生方も一生懸命考えてくださり、ギリギリまで行かせてあげたいと思ってくださったとは思いますが、残念すぎです。

駐車場の門は部活の時間帯も開けておいて欲しい。早く閉めすぎで、門から入ると生徒が出口付近で固まって止まっているので、入りにくいし危ない。

（我が子の勉強する態度・姿勢がなくなってなく腹立たしく思い、ペンが走ってしまいました。いろいろ書いてしまいましたが、もっと頑張れる？真面目に取り組める姿勢が持てる学校にして欲しいです。）

◎ 上の子は別の私立高校に入学していましたが、その学校に比べれば非常に子どもへの理解が深く、個人を尊重しているように感じています。時代・情勢に合わせた教育ができていると思います。ただ、修学旅行など延期が続き、慎重になりすぎている部分も感じます。心苦しい判断をされているかと思いますが、もっと高校時代の思い出を作ってあげて頂きたいと思います。この短い3年間に、今後の人生を左右する時期でもあるので、残り1年充実した学校生活にして頂きたいと思います。

◎ 下の娘が通学している小学校では、「スクリレ」アプリが導入され、学校からのお便りをスマホでいつでも確認できるようになっています。子どもの渡し忘れで連絡が漏れる事が無く、ペーパーレスにもなって大変助かっています。精華でもホームページに載せるなど、対応して頂けると嬉しいです。

◎ 意見になるかどうかはわかりませんが、子どもが通学している学校として評価はなかなか付けにくいんですが、多分評価は良いと思っています。もっと理解していくには地域と学校、保護者、生徒が協力し盛り上げていくことかなあとと思います。昔みたいに小学生、未就学児はなかなか高校を見ることができないですね。そこで学童クラブを地域に作ることでできれば何か子ども達が興味をもち高校に通う生徒さんも地元子ども達とふれあうことができ明るい活発な地域として栄えていくと思います。人と人との交流は大切だと思います。学校評価も大切だと思います。でも評価につなげていく地域社会も大切だと思います。

◎ コロナ禍でリモート授業が多かったのに、バスの定期代が安くならないのですか？（利用している日数が少ないのに）
全然利用していない時期があったのに、たまにスクールバスを2便から1便にして、ぎゅうぎゅうにのせる事があるみたいで、コロナに感染するリスクもあるから、広々のれる様にそこは2便にして頂きたいです。

◎ 今年はコロナもあり、入学してから沢山お休みになり、人間関係や勉強も大丈夫か心配になりましたが、コロナ禍の中でも、体育祭や文化祭と子ども達にとって思い出に残る行事を開催いただけただのは嬉しかったです。

ただ、お休み明けのテストの時は、延びて延びてと子どもは気持ちが少し気が抜けてしまった様になったので、よかったらオンラインで少し何か（スタディサプリ）宿題というか、テスト対策の様なアドバイスを頂けていたら嬉しかったです。皆が皆求めているかもしれないので、ここまでは最低しましょう！もう少しできる子はここまで！！みたいに沢山の参考になる何かをほしかったです。

まだまだコロナもどうなるかわからないので、自学自習が出来るように、日々何かご指導頂けたらと思います。1人1人の子どもたちが、自分に自信を持って社会に出れる様になるように、引き続きよろしくお願い致します。いつもありがとうございます。

◎ トイレの臭いが気になると子どもが言ってます。歴史が長く、校舎の老朽化は仕方ないですが、私立ということで、期待する部分もあるので、環境の改善をして頂きたいと思います。

◎ オンライン授業で、先生方の中で能力に差がありすぎます。待機しているのに先生があらわれず、授業がおこなわれなかったり、スマホ（タブレット？）を手に持って自撮りされている為、画面がものすごくゆれて、乗り物酔いの状態になったりしていました。校内研修などで、勉強して下さると有難いです。

◎ 子どもが大変お世話になっています。元気に学校へ行く姿を見て、毎日ホッとして感謝しています。いつも子どもを、お友だちをありがとうございます。

先生方、どうか体調に気を付けてがんばって下さい。いつもありがとうございます。

◎ 学校は子どもが何より楽しくすごせています。先生方には感謝しています。

【 生徒指導 】

◎ 制服を正しく着用する、頭髪、ピアス等、厳しく指導していただきたいです。

◎ 学校の校則等はしっかりしており、親としては安心している。ただ、“私立”であるのだからもう少し、そうじ、細やかな配慮はほしいです。もちろんお金のかかる事なので、不満とまでは言いませんが、廊下等、トイレ（汚いところが目立つ）整備してほしいです。（ゴミ、ほこり目立ちます）

◎ 担任の先生が生徒思いで、色々相談に乗ってくださり、厳しい言葉も優しい言葉もかけていただいているようです。部活で大変な時もありますが、クラスメイトや先生のおかげで楽しく過ごせているようで、本当に感謝しております。

◎ 部活に打ち込み、子どもは充実した毎日を過ごしている様に見受けられます。いじめに対して真摯に対応して頂ける姿勢は、親としても安心です。3年間楽しく過ごせる穏やかな雰囲気はずっと続いて欲しいです。

- ◎ 制服の上からダウンが駄目なのが気になります。私学だからか分かりませんが、公立の学校は制服の上からダウンやモコモコの上着を着ているところをよく見かけます。自転車通学の子どもとか、特に寒さ対策をしっかりとさせてあげてほしいです。何か少しでも考えて頂けると幸いです。
- ◎ アンケートの質問にわからない所は“？”と書きました。
食堂については場所が遠いので、子どもが1度も使用した事がないとの事で？にしました。
社会における評判は低いですが、私は精華はきびしい指導でよいと思います。社会に出た時に、色々とおとくになると思います。ありがとうございます。
- ◎ 卓球部はテスト1週間前でも部活や試合があるので、他の部活のようにテスト1週間前及びテスト期間中は、勉強ができるように配慮してもらいたいです。
- ◎ いつもお世話になっております。登下校時の冬場の服装について、ブレザーの上に何か着用できないのでしょうか。さすがに寒さのきびしい時期だけでも許可していただければありがたいです。指定のパーカーだけでもせめて上に着られないものかと思います。ご検討よろしくお願い致します。
- ◎ 日々の手厚いご指導ありがとうございます。子どもも授業や部活動に前向きに取り組んでいる姿を見ると、貴校での生活が充実しているなと思っていました。しかしながら、複数の部活動での体罰や指導者の理解しがたい行動を耳にします。その為、子どもも貴校、先生や指導者、部員に対していろんな不安を抱えております。どうぞ子ども達が楽しく登校でき、また、のびのびと部活動が行えるよう、見直していただくよう、よろしくお願ひいたします。
- ◎ 文化祭の中継で初めて中身をみたが、正直貧疎だと思った。やんちゃが多いのはわかっているが、子ども達がやりたい！楽しみたい！と思えるイベントになってほしい。(オープンスクールの方が楽しく過ごせた。入学したら終わりですか？)
- ◎ 担任が知らないところで、いじめが蔓延していないかと気になります。子どもが腕を殴られて、青あざが数日間も消えなかったことがあります。親が発見しなかったらとか、子どもが訴えてこなかったらと思うと、ずっと気づかなかったと思います。
担任に相談しましたが、嚴重注意と親にも連絡をしてくれましたが、停学処分にしてほしかったです。それ以来、ずっと学校には行きたくないと言います。休み時間なども、子ども全体の様子を監視していただきたいです。
- ◎ 遅刻指導について、正当な理由があるのに反省文を書かせる事に対して疑問。コースによって遅刻の扱いが違うのはおかしい。
- ◎ 髪型等について、もう少し寛大にしてもいいと思う。今、そういう動きが色んな学校で見直しされているので、検討してもいいと思う。
- ◎ 髪型ですが、中学校でもツーブロックが可能になってきました。毛量も多いですし、ツーブロックが出来たらいいなと思いました。

【 進路指導 】

- ◎ 精華に入学してから進路も明確になり、大学も行きたいと本人の言葉で。親としては、自信をつけ未来へ導いてくださる学校だと強く思念しています。
- ◎ 教科書をあまり使用しない授業があると聞いています。プリントを配布され、虫食いになっている部分を先生が答えだけを伝え、子ども達が記入し、特にそれについての内容も説明がないようで、よくわからない授業だとききました。それをきいて私達保護者も、もしそのような授業をされているのであれば、もう少し授業の内容を子ども達に伝えて頂きたいと思います。勉強に対する向上心が、今のままでは持つ事が難しいのではないかと思います。義務教育を終え、高校に進学して更に勉強を深めていく事が出来る環境を作って頂けたら嬉しく思います。宜しくお願い致します。
- ◎ 3年生で修学旅行を実施する計画があるのであれば、大学受験のことを考えると、好ましくないとします。
- ◎ 授業の進行が遅いように思います。カリキュラムに対しての時間が足りているのか、個人懇談の時にでも進行状況を詳しく教えてほしい。
- ◎ 本人が希望する所にいけます様によりしくお願いいたします。
- ◎ 子どもの希望する進路のことを考えると学校の授業だけでは足りず、塾と併用しないといけないのが現状ですが、そうすると部活との両立がきびしいと感じています。もう少し進学に力を入れた授業があると助かるのですが…
- ◎ 指定校推薦などの情報は保護者に必ず伝わるようすべき。情報が子どもから伝わらず知らぬ間に終わっていた。
- ◎ ただひたすら英単語を書かすだけの課題・授業はいらない。それで覚えられるなら苦勞しない。興味を持つ工夫を。
- ◎ 大学にむけての担任の先生のご指導や、学校教育には感謝しており、貴校に進学したことを良かったと思っております。

【 保護者評価に対する校長所見 】

たくさんの貴重なご意見、本当にありがとうございました。

まず最初に、コロナ禍が3年目に入り、未だに収束の気配を見せません。一昨年度は学園祭文化の部・体育の部を中止、2年生の宿泊研修も時期を延期し、何とか実施出来るように計画の変更を重ねましたが、残念な結果になってしまいました。さまざまな教育活動が、滞った1年でした。

昨年度は、出来る限りの教育活動は工夫して行うと言う方針の下、制限された形ではありましたが、学園祭文化の部・体育の部共に実施することが出来ました。2年生の修学旅行につきましても、3年生の6月実施で鋭意計画を進めております。精華高校のコロナ対策が慎重に過ぎたのではないかとのご意見もありましたが「生徒の命を守る」という基本的な方針の下、今後も慎重な判断を行って参ります。皆さまのご協力のおかげで、本校はクラスターを起こすことなく今日まで来ております。

時代環境に合わせた教育内容の充実という観点から、昨年夏、全館 ICT 化の工事を完了致しました。コロナ禍の中でのオンライン授業につきましても、不十分な面が多々あったことは反省しております。新入生には、一人一台のタブレットを持たせ、新しい時代の教育を行って参ります。2・3年生の授業も、当然、大きく進化致します。

国の教育改革の方向性も、迷走致しましたがようやく明確になり、新テスト（共通テスト）が始まっています。本校でもこの動きにしっかりと対応すべく、準備を重ねて参りました。全ての生徒にスケジュール帳を持たせ、スケジュール管理の重要性を認識させると共に、高校時代の教育活動の記録を残して行くように指導しています。

保護者評価における設問「生徒は精華高等学校での高校生活を楽しんでいる」「生徒は礼儀正しく、服装・頭髪等のマナーが守られている」「精華高校に入学させてよかった」の項目について、多くの保護者の方々に高い評価して頂いておりますことは、我々教職員にとりまして大変励みになります。ありがとうございます。また、高校生活全般に関する項目では、全体的に高い評価を頂きました。精華高校の教育の充実を更に進めて参ります。

精華高校の社会における評価の低さにつきましては、特別強化クラブや強化クラブの指定により、部活動が大変活性化され、地域社会における評価は確実に上がってきております。今後新コースの教育内容の充実や、進学実績の向上により社会評価の上昇をめざします。

生徒指導について

本校の生徒指導の方針に、多数の保護者の方々のご理解・共感を頂いておりますこと、感謝申し上げます。しかし、頭髪指導・遅刻指導等、厳しすぎるというご意見もありました。「いじめ」につきましては、教員一同「いじめは絶対に許さない」という方針の下にしっかりと対応して参ります。全校生徒を対象に「いじめに関するアンケート」を実施する予定です。何か気になることがございましたら、遠慮なく学校の方にご連絡下さい。窓口を設けております。携帯電話につきましては、時代状況も考え「持ち込み可」にしております。情報リテラシーの向上と共に、マナー教育にしっかり取り組んで参ります。また、保護者の皆様との意思疎通につきましては、更にきめ細かく行って参ります。

学習指導について

教育活動の基本である授業について、一部わかりにくい授業やうるさい授業があるとのことご指摘は真摯に受け止め、教員の意識改革を始め、改善を図って参ります。授業の年間計画・内容につきましては、シラバス（年間指導計画）をホームページ上で公開致しております。ぜひ、ご覧になって下さい。ただ、「わかりやすく充実した授業」「生徒が興味・関心を持って取り組める授業」につきましては、各教員が生徒の実態に合わせた工夫・改善を行っていますが、まだまだ課題が多いことは重く受け止めさせて頂きます。

進路指導について

進路に関する情報提供につきましては、進路指導部を中心にしっかりとした情報発信を心がけて参ります。保護者の皆様のご要望が強いことは、十分に認識致しております。本校は、生徒の多様な進路に応えられるように、きめ細かい進路指導体制を取っております。ご理解下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

学校環境・設備についてとその他項目

校舎の耐震化につきましては、建設会社2社に耐震調査を依頼し、本校は新耐震基準をクリアしていることを確認致しております。その際、校舎前面のタイルについて、地震の際はがれ落ちてくる危険を指摘されましたので、外壁工事の際に対策を講じています。校舎の外壁補修工事は全て終了致しました。施設設備の充実につきましては、校舎内壁の全面改修、また、西館および本館の生徒トイレの改修（洋式化）も済んでおります。この夏は、引き続き東館（新館）2Fの生徒トイレの改修（洋式化）工事を予定しています。

生徒の校内美化に対する意識は以前より高まりましたが、更に実践的態度の育成に努めて参ります。食堂の改革を行います。また、学校からの情報発信につきましては、ホームページの充実を更に図ると共に、一斉メールにより緊急時は迅速に情報を発信して参ります。また、SNSによる情報発信にも挑戦して参ります。

(3) 学校協議会

令和3年度 学校協議会記録

参加者 東陶器校区自治連合協議会会長 福田校区自治連合協議会会長 精華高等学校保護者会会長
精華高等学校同窓会会長

精華高等学校 校長 副校長 教頭 参与 事務長

生徒指導部長代理 進路指導部長 教務部長 ミドルリーダー 2名

配付資料 令和2年度 学校評価結果報告書

令和2年度 学校経営計画および学校評価

保護者対象学校自己評価アンケート結果

令和4年度 学校案内

1. 校長挨拶

今年度 312 名の新入生を迎えることができ、入学式も挙行できました。始業式は昨年入学式のできなかった2年生を体育館に入れ、新年度がスタートしました。

しかし、4月から9月は新型コロナウイルスとの闘いで、休校を挟み耐えに耐えた日々でした。10月には、ある運動部に3名の罹患生徒が出て、クラスターになるのではと気をもみましたが、幸い事なきを得ました。

月末には学園祭文化の部を、非公開にはなりましたが外部芸術団体なども招き、盛大に実施いたしました。ハロウィンの仮装大会も込みで、生徒達があんなに弾けたのは久しぶりに見ました。週が変わると体育の部が、金岡公園陸上競技場にて学年別二部制にて実施されました。これまでの京セラドーム大阪での行事ではありませんが、応援に興じるピカピカ輝く生徒の顔や姿を見ることができ、胸をなで下ろしました。

さて、本校ではこの夏全館 ICT 化工事が終了し、従来の E-room の授業に加え、すべての教室にて Big-Pad やプロジェクターを用いた授業が展開されています。もちろんコロナ休校時には、オンライン対応に使用でき、色々な行事の遠隔参加を可能にしています。

また、部活動への強化策も実を結び始めています。特別強化クラブの吹奏楽部は 10 年ぶりに大阪代表として関西大会へ出場できました。さらに、強化クラブの演劇部は、府代表として関西大会を勝ち抜き、春の全国大会への出演を勝ち取りました。その他、ダンス部や E-Sports 部も活発に活動しています。

2. 校長による学校評価講評

常に職員・生徒共に社会的評価の向上を目標に教育活動を行っています。コース制の特徴を伸ばすことで、より社会からのニーズに応えられる学校になっていきたい。との思いが、新年度からの新コース制立ち上げに繋がりました。

スポーツ&アートは、強化クラブ員の専願者クラスになります。スーパーグローバルは、英語教育・国際感覚・進学実績に特化した、優遇制度をフル活用できるコースです。全5コースとも、土曜日は探究学習に当て、土曜日が楽しみになるような設定を行いました。

さらに、スカラシップ制度を導入し、高度検定合格者には優遇制度を適応します。

強化指定クラブ以外にも手厚い手立てをしています。1例としてクラブ顧問の裁量による優遇制度入試や、受験生本人による頑張り宣言「チャレンジ制度」を設けています。

保護者評価についても概ね高い評価（8～9割）を得ています。生徒の様子も落ち着いてきているが、その分授業に対する保護者からの要望も強くなりつつある。それらに応え、さらに前進したい。

3. 意見交換

◆西陶器校区自治連合協議会会長

歴史のある学校と感服しています。この地域に来られて 40 年になるが、よく定着したと思う。自転車通学の指導も徹底され、マナーもずいぶんよくなった。男子生徒を取り始めた頃はかなりヤンチャな印象もあったが、今は落ち着いている。

◆東陶器校区自治連合協議会会長

授業も落ち着いていたし、寝ている生徒もいなかった。校舎内も美しく、感心した。少子化の中で、チャレンジする姿勢は素晴らしいと思う。高校の勢力図の変化著しい中よく努力している。

◆福田校区自治連合協議会会長

ICT の活用に驚いた。進歩している。

新コースの発想も、生徒のニーズを捉えていると思う。

礼儀正しい生徒が多く、挨拶も気持ちいい。喜ばしいことだと思う。今後も生徒は集まると思うが、協力していきたいと思う。

◆同窓会会長

10 年ぐらい前まではマナーも悪く、久世校区周辺で見かける様子は、卒業生としては恥ずかしかった。最近は制服の着こなしもよく、それなりの高校生になってきたように思う。校区内の評判もよくなった。

校舎は古くなったが、手入れはよく行き届いているようで、内外共に明るい感じがする。

生徒の様子もよく、授業中の居眠りもなかった。

コース制にも期待が持て、ワクワクしている。ダンス部の YouTube 動画なども見る機会があったが、やはり嬉しいし、校舎屋上からの様子なども興味が湧いた。愛校心が低いと伺ったが、外に出て（卒業して）初めて高まるものだと感じている。

◆教務部長

時間割変更や行事の組み替えなど、前期を通してやはりコロナ対応がしんどかった。授業の過不足が一番厄介で、神経を使います。

◆進路指導部長

このところ進路割合に変化なく、大・短大が 40%、専門学校が 35%、就職 15%、未定 10% に固定されている。センター試験も改革されたが、まだまだ対策・方向が定まらない。来年から新指導要領の適用が始まるが、学校教育の過渡期に当り、高大連携も見えてこない。

生徒には 1 度きりのチャレンジなので、しっかり対応していきたいとは思っています。

◆生徒指導部長代理

地域の方からマナー良いと伺ったが、まだまだ行き届いていないと理解しています。ご迷惑をお掛けすることの方が多いと思うので、指導の徹底を心掛けたい。

学校生活では、安全安心をモットーに取り組んでいますが、良い・悪いのけじめが 1 番大切と理解しています。

◆福田校区自治連合協議会会長

オンライン授業は、生徒全員がきちんとできているのですか。

◆教務部長

器械操作は生徒の方が上で、手慣れています。

◆福田校区自治連合協議会会長

直接の対面授業が1番分かり易いし良いと思うけれど、今はそういう時代なんですかね。進路の割合にも驚いている。もっと多くの子どもが進学していると思っていたが、就職希望や未定で卒業する子どもが25%近くもいるとは思ってもいなかった。進路希望や意識がない子どもさんは本当に大変ですよ。

◆進路指導部長

もともと目的意識が低く、卒業できれば良いぐらいに思っている生徒もいます。その対応には労力が必要ですが、多くの進路イベントを企画し、大学や企業見学にまで持ち込むことでクリアしていきます。進路部だけでなく、直接指導に当たっている担任はもっと大変です。

◆ミドルリーダーA

こちらに赴任して10年目を迎えます。現在は1年生の担任をしています。

時代と共に生徒達の姿・行動内容が変わってきているのを痛感しています。実際、授業の中にもスマホやタブレットが導入され、教育現場の主力になっていることは否定できません。でも、SNS等の使い方が幼く、時として攻撃道具になり、トラブルの温床にもなっている。オンラインの容易さが人を育てる弊害になっている気さえするときがある。クラスの生徒が登校してきたとき、顔を見た瞬間、‘何かあったな’とすぐ分かる。スマホ越しに伝わらないフィードバックというものがある。

スマホに傷つき、スマホでは分からない。人間は、やはりアナログで、直接声を掛け、問い掛けすることが大切だと思います。

◆ミドルリーダーB

不登校生のお世話をしています。一般的にコロナ感染症による休校措置などでリズムが狂う生徒が多いのですが、もともと繊細な不登校生などは、些細な変化に敏感で、せつかくの別室対応にもついていけず、再び欠席に繋がる生徒が大勢出た。

今回担任を外れて初めて気付くことや見えることがたくさんあります。これまでの学校・生徒・教員の当たり前と違う角度からアプローチできそうです。

◆福田校区自治連合協議会会長

SNSが高校生などをむしばんでいるのは日々のニュースで理解しています。そのような道具を開発・販売・使用させて儲けている企業を疑いますね。

◆校長

学校は外部に開かれていない場合が多いので、今日は貴重な意見を頂けてありがたく思っています。少子化の中、高校数は変わりません。府立に多少の減少はあっても、私学は変わりません。

淘汰があつてしかるべしで、その現実をしっかり受け止めて頑張っていきたい。

本校の実情を理解していただいて、今後ともご指導頂けますようお願いいたします。

◆教頭

近隣の皆さまのご意見を参考に、さらに地域に受け入れられる学校になっていきたいです。

本日はありがとうございました。

(4) 総合評価

たくさんの貴重なご意見、本当にありがとうございました。

まず最初に、コロナ禍が3年目に入り、未だに収束の気配を見せません。一昨年度は学園祭文化の部・体育の部を中止、2年生の宿泊研修も時期を延期し、何とか実施出来るように計画の変更を重ねましたが、残念な結果になってしまいました。さまざまな教育活動が、滞った1年でした。

昨年度は、出来る限りの教育活動は工夫して行うと言う方針の下、制限された形ではありましたが、学園祭文化の部・体育の部共に実施することが出来ました。2年生の修学旅行につきましても、3年生の6月実施で鋭意計画を進めております。精華高校のコロナ対策が慎重に過ぎたのではないかとのご意見もありましたが「生徒の命を守る」という基本的な方針の下、今後も慎重な判断を行って参ります。皆さまのご協力のおかげで、本校はクラスターを起こすことなく今日まで来ております。

時代環境に合わせた教育内容の充実という観点から、昨年夏、全館 ICT 化の工事を完了致しました。コロナ禍の中でのオンライン授業につきましては、不十分な面が多々あったことは反省しております。新入生には、一人一台のタブレットを持たせ、新しい時代の教育を行って参ります。2・3年生の授業も、当然、大きく進化致します。

国の教育改革の方向性も、迷走致しましたがようやく明確になり、新テスト（共通テスト）が始まっています。本校でもこの動きにしっかりと対応すべく、準備を重ねて参りました。全ての生徒にスケジュール帳を持たせ、スケジュール管理の重要性を認識させると共に、高校時代の教育活動の記録を残して行くように指導しています。

保護者評価における設問「生徒は精華高等学校での高校生活を楽しんでいる」「生徒は礼儀正しく、服装・頭髪等のマナーが守られている」「精華高校に入学させてよかった」の項目について、多くの保護者の方々に高い評価して頂いておりますことは、我々教職員にとりまして大変励みになります。ありがとうございます。また、高校生活全般に関する項目では、全体的に高い評価を頂きました。精華高校の教育の充実を更に進めて参ります。

精華高校の社会における評価の低さにつきましては、特別強化クラブや強化クラブの指定により、部活動が大変活性化され、地域社会における評価は確実に上がってきております。今後新コースの教育内容の充実や、進学実績の向上により社会評価の上昇をめざします。

令和3年度 保護者対象 学校自己評価アンケート結果

A：そう思う B：ややそう思う
C：あまりそう思わない D：そう思わない

I 高校生活全般に関する項目

設問	評価				
	A	B	C	D	不明
1 生徒は精華高等学校での高校生活を楽しんでいる。	32%	51%	12%	4%	1%
2 生徒は礼儀正しく、服装・頭髪等のマナーが守られている。	52%	41%	5%	2%	0%
3 生徒は学園祭文化の部・体育の部、校外研修・コース別宿泊研修などの学校行事に積極的に参加している。	49%	37%	10%	2%	2%
4 学校はコース制や二期（前・後期）制、などの独自の教育活動に取り組んでいる。	41%	46%	10%	2%	1%
5 生徒に命を大切にす心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	28%	49%	15%	3%	5%
6 学校は生徒に人権を尊重する意識を育てようとしている。	25%	47%	19%	3%	6%
7 学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である。	42%	45%	10%	2%	1%
8 部活動は活発である。	43%	34%	11%	6%	6%
9 保護者会活動は活発である。	14%	43%	23%	7%	13%
10 生徒に関する個人情報を守られている。	44%	45%	4%	2%	5%

II 生徒指導に関する項目

1 1 学校の生徒指導の方針に理解・共感できる。	28%	46%	18%	4%	4%
1 2 学校はいじめ等の問題行動が起こりにくい環境を整えている。	22%	49%	15%	5%	9%
1 3 生徒の携帯電話の所持・使用に関して、学校の指導方針に理解・共感できる。	36%	45%	12%	3%	4%
1 4 学校は生徒指導面での連絡や、保護者との意思の疎通をきめ細かく行っている。	24%	44%	17%	7%	8%

III 学習指導に関する項目

1 5 学校ホームページに掲載されている年間指導計画（シラバス）を見ている。	17%	32%	25%	20%	6%
1 6 内容がわかりやすい充実した授業が多い。	14%	46%	23%	6%	11%
1 7 生徒が興味・関心を持って取り組めるように、工夫している教員が多い。	15%	47%	24%	5%	9%
1 8 テストの得点だけでなく、いろいろな面から学習の評価を行っている。	39%	43%	12%	1%	5%
1 9 授業・講座等で、進路志望達成に必要な学力を身につけることが出来ている。	18%	39%	29%	7%	7%
2 0 各コースにおける専門教科の授業内容は充実している。	19%	51%	15%	3%	12%
2 1 学校は検定・資格取得に向けての指導に熱心である。	23%	37%	27%	4%	9%

IV 進路指導に関する項目

2 2 学校は進路に関する連絡や情報提供を十分にしている。	21%	43%	21%	6%	9%
2 3 学校は進路に関する保護者や生徒の相談に乗ってくれる。	26%	44%	15%	4%	11%
2 4 生徒対象の進路指導部による進路説明会は、生徒の進路決定に役立っている。	14%	44%	20%	4%	18%
2 5 クラス懇談会や進路説明会は、大変参考になる。	20%	43%	16%	4%	17%

V 施設・設備及び環境・衛生に関する項目

2 6 学校の施設・備品は、学習環境の面においてほぼ満足出来るものである。	23%	47%	19%	5%	6%
2 7 教室・特別教室・運動場などの施設は、活動しやすいように整備されている。	24%	47%	17%	5%	7%
2 8 学校は清掃が行き届いていて、清潔である。	31%	49%	12%	6%	2%

VI その他の項目

2 9 電話の対応や来校時における教員・事務員の接し方は丁寧かつ適切である。	43%	45%	7%	4%	1%
3 0 学校のホームページは充実しており、よく閲覧している。	20%	33%	32%	9%	6%
3 1 食堂は生徒にとって利用しやすく、充実している。	9%	32%	28%	16%	15%
3 2 緊急時における学校と保護者の連携体制が構築されている。	32%	43%	14%	3%	8%
3 3 学校が発刊している新聞「華」や配布される各種プリント類は必ず読んでいる。	28%	32%	23%	13%	4%
3 4 精華高校の社会における評判は良い。	11%	34%	30%	11%	14%
3 5 子どもを精華高校に入学させて良かったと思える。	35%	47%	11%	5%	2%